

ウイルスの有無を1分で自動検査 「ウイルスゲートキーパー®」

"Virus Gatekeeper" for virus detection in one minute

センシング / バイオ / ウイルス

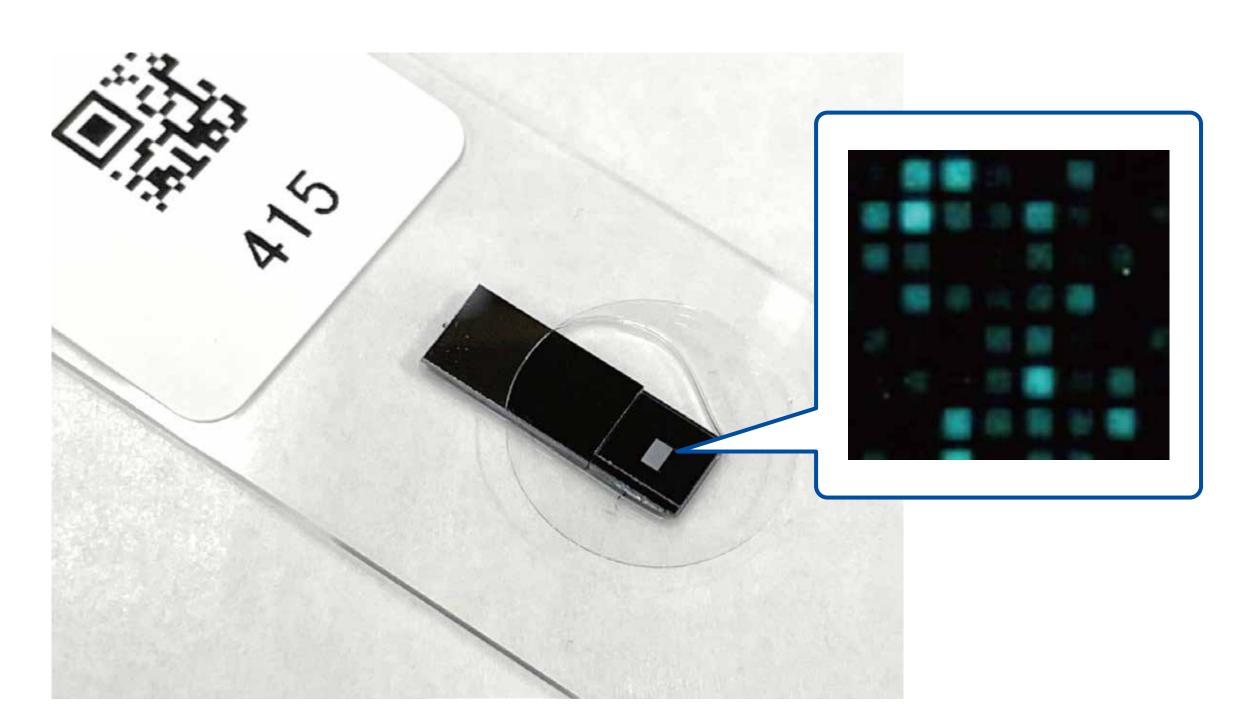
Sensing / Bio / Virus

研究開発の概要 Research Highlights

- ウイルス感染症の拡大防止は世界的な課題 施設内へのウイルス持ち込みを防ぐため、来訪者のウイルス 保有可能性をその場検査できる全自動検査装置「ウイルス ゲートキーパー®」を開発します。
- 凝集誘起発光[AIE]試薬と微小ウェルアレイを 用いた超高速ウイルス検出技術の開発 開発したAIE試薬は、ウイルスと高速(10秒以内)で反応 して蛍光を示します。これにより1分検出が実現できます。
- 市販の簡易検査キットに比べて10倍のウイルス 検出感度(3×10⁵コピー/mL)を測定時間1分で実現 インフルエンザウイルスの検出を実証しました。加えて、 測定の全工程が自動で行える試作機を開発しました。
- 磁性微粒子と酵素標識を用いたアミロイドβの 高感度検出にも成功 微小ウェルアレイを用いた検出技術はウイルス以外の 生体物質検出にも活用できます。
- 誰もが扱える全自動検査装置の開発 扱いやすく、1分程度で結果がわかる全自動検査装置を、 現場運用を通じた開発により実現します。

来場者に向けて For Visitors

開発機を試験的に設置し、運用の実証に参加頂ける施設・企業を募集しております。ご連絡をお待ちしております。



微小ウェルアレイが加工された検査チップの写真と蛍光検出イメージ
Microwell array chip and fluorescent sensing image



中規模施設向け全自動検査装置 試作機(食品製造工場などでの運用を想定)
Prototype for medium-scale faculty



小規模施設向け全自動測定装置 試作機(高齢者施設などでの運用を想定)
Prototype for small-scale faculty

関連サイト

ワイエイシイホールディングス株式会社

https://www.yac.co.jp/ja/contact/contact1.html



NEDOプロジェクト名称

IoT社会実現のための革新的センシング技術開発 / 革新的センシング技術開発

実 施 期 間

2022年度 ~ 2023年度

問い合わせ先

コニカミノルタ(株) オフィス事業本部 MFPシステム開発部 森本 浩史 Mail: hiroshi.morimoto@konicaminolta.com ワイエイシイホールディングス(株) 新規事業開発部 高橋 信行 Mail: ntakahashi@yac.co.jp 吉田 俊治 Mail: syoshida@yac.co.jp